年間授業計画 様式例

芸術 科目 美術 II <sup>単位数: 2</sup> <sup>単位</sup> 高等学校 令和5年度(2学年用) 教科

 教 科: 芸術
 科 目: 美術Ⅱ

 対象学年組:第 2 学年 1 組~ 5 組

教科担当者: (1組: 瀧島 ) (2組: 瀧島 ) (3組: 瀧島 ) (4組: 瀧島 ) (5組: 瀧島 ) 使用教科書: (光村図書出版株式会社 美術2

教科 芸術 の目標:

【知識及び技能】芸術 Iで身につけた基礎的・基本的な知識をもとに、技術的な応用を芸術に生かすことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 芸術 I の授業で得た知識や技能を用い、自らの力で判断し、改善しながら表現することができる。

【学びに向かうカ、人間性等】 どのようなジャンルにおいても積極的に取り組み、表現する楽しさを体験させ、生涯において芸術を味わう感性 を養う。

科目 美術Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かうカ、人間性等】
		どのようなジャンルにおいても積極的に取り組み、表現する楽しさを体験させ、生涯において 芸術を味わう感性を養う。

			表現		長現					配	
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	<b>絵</b> • 彫	デ	映	鑑賞	評価規準	知	思	態	当時数
	A 単元 【知識及び技能】 色鉛筆による表現を通して、様々な色は無限に再現可能であることを 知り自分の表現方法に生かす 【思考力、判断力、表現力等】 写真を理解し表現することにより、モノ の特徴を理解し表現する 【学びに向かう力、人な表現方法の あることを自ら調べ理解する	<絵画>・フォトリアリズム	0	0		0	【知識・技能】 色鉛筆による表現を通して、様々な色は無 限に再現可能であることを知り自分の表現方 法に生かすことができる 【思考・判断・表現】 写真を観察することにより、モノの特徴を 理解し表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 画材のする意を知り、それぞれの特徴を 生かした様々な表現方法のあることを自ら調 べ実践することができる	0	0	0	18
	B 単元 【知識及び技能】 モチーフの特徴を捉えデザインする 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい事柄を簡略化し、表現したいことをデザイン化化表現したいことをデザイン化し表現する 【学びに向かう力、人間性等】 1964年の東京オリンピックから採用され、全世界に広がったこと力を学び、多様性社会に対応できる力	<平面デザイン> ・ピクトグラム		0	0	0	【知識・技能】 モチーフの特徴を捉えデザインすることができる 【思考・判断・表現】 伝えたい事柄を簡略化し、表現したいことをデザイン化し表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 1964年の東京オリンピックから採用され全世界に広がったことを学び、多様性社会に対応できるように取り組んだ	0	0	0	8
2 学期	で 単元 【知識 中では、	<立体デザイン> ・パッケージデザイン (牛乳パックまたはショッピングバック)	0	0		0	【知識・技能】 商品デザインについて調べ制作意図を推測することができる 【思考・判断・表現】 デーマやターゲットを明確にしマーケティングによるデータの重要性を理解し表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 購入ターゲット層によって表現方法の違いがあることを理解し社会の流れを意識しながらデザインすることができる	0	0	0	18
	D 単元 【知識及び技能】 言葉の壁を越えて理解できる絵模 様としての機能を理解する等】 何を表現するのかを明確にし、モ チーフを単純化することで理解さる 【学びに向かう力、人間性等】 世界中に広がっているピクトグラ	<レタリング> ・タイポグラフィ <石 彫> ・篆 刻	0	0		0	【知識・技能】 言葉ではなく形から読み取れる単純化した デザインを理解し制作することができる 【思考・判断・表現】 モチーフを単純化することでストレートに イメージが伝わる作品の表現ができる 【主体的に学習に取り組む態度】 世界中に広がっているピクトグラムについて 役割を理解し発信することができる	0	0	0	10
3 学期	E 単元 【知識及び技能】 篆刻の仕組みを理解し作品制作に 生かす 【思考力、判断力、表現力等】 文字を彫ることを踏まえデザイン する。持ちことを踏まえデザイン する。持ちし表現する 【学びに向かう力、人間性等】 文字と持ち手のバランスを工夫し 試行錯誤をしながら作品をを完成さ	<石 彫> ・篆 刻	0			0	【知識・技能】 篆刻の仕組みを理解し作品制作に生かすことができる 【思考・判断・表現】 文字を彫ることを踏まえデザインする 持ち手のデザインを考え効率よく制作し表 現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 文字と持ち手のバランスを工夫し試行錯誤 をしながら作品をを完成させることができる	0	0	0	16
											合 計 70